

東京民医連

東北地方太平洋沖地震

支援ニュース

2011年3月13日

No.5

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

メール：

soumu@tokyominiren.gr.jp

支援チームが現地へ到着!!

12日夜に第1陣（東京民医連）が、そして深夜には第2陣（立川相互病院）が、無事現地に到着しました。現地はまだ電波状況が悪いようでタイムラグは出ますが、メールによる連絡が届いています。

- ・高速道路事情は、福島の上河原を越えたあたりから道路のコンディションと他の車両に合わせて動くため、思いの外、時間がかかります。そしてサービスエリアも仙台に近づくとトイレ以外は機能してないので、給油は出来なくなりました。
- ・泉、という出口から高速を降りました。仙台市の北側にあたるようです。少しずつではありますが、電気も復旧している様子です。市内の給油所はものすごく並んでいます。同行している今田先生のお宅に、まず向かっています。(3/12 20:05)
- ・今田先生のお宅を出発。坂総合病院へ向かいます。向かうにつれて、停電状態が続いています。道路の信号がずっと消えています。要注意です。(3/12 20:25)
- ・坂総合病院に到着しました。電波最悪です。(3/12 20:55)
- ・色々な必要情報は全日本の大河原さんが、山形民医連を通じて、全日本に伝える手筈を取ったとのことです。山形民医連が支援物資を車で持ってきて、大河原さんとやりとりをして、さきほど山形に戻ったという状況です。(3/13 0:49)
- ・いま立川チームが到着しました。医師三人、看護師三人、事務二人、ME 一人の計九人です。(3/13 2:08)

(東京民医連：原 圭輔 氏より)



引き続き現地からの情報が入りしだい、ニュース等でお知らせしていきます。